

### <3学年数学課題> R2年入試(問1) 5

#### 今日の「+α」

今日の自分の学習の計画

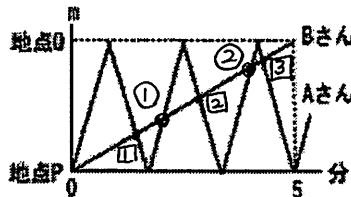
例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書POなど

取り組んだ時間

分

#### 1 [福島県]

- (1) まっすぐな道路上の2地点P、Q間を、AさんとBさんは同時に地点を出発し、休まずに一定の速さでくり返し往復する。右のグラフは、AさんとBさんが地点Pを出発してからの時間と地点Pからの距離の関係を、それぞれ表したものである。2人が出発してから5分後までの間に、AさんがBさんを追い越した回数は何回か、答えなさい。ただし、出発時は数えないものとする。2回  
 ☆ □～△はすれちがっている。



#### 2 [茨城県]

- (1) 右の図は、ある都市のある日の天気と気温であり、表示の気温は、最高気温と最低気温を表している。また、[ ]の中の数は、ある日の最高気温と最低気温が、前日の最高気温と最高気温に比べて何°C高いかを表している。

このとき、この年の前日の最低気温を求めなさい。

$$\begin{array}{c} \text{前日 } 7^{\circ}\text{C} \\ \text{ある日の天気} \\ \text{最高気温 } 6^{\circ}\text{C}[+1] \\ \text{最低気温 } -3^{\circ}\text{C}[-2] \\ \text{くもり} \end{array}$$

前日  $-5^{\circ}\text{C}$

$$a + 5b \text{ (g)}$$

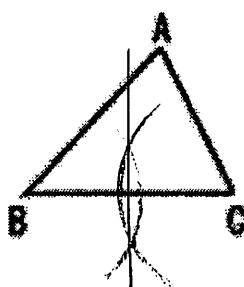
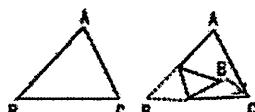
$$5b \text{ (g)}$$

- (2) 1枚  $a$  gの封筒に、1枚  $b$  gの便せんを5枚入れて重さをはかったところ、60gより重かった。この数量の関係を表した不等式として正しいものを、次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア  $a + 5b > 60$  イ  $a + 5b < 60$   
 ウ  $5a + b < 60$  エ  $5(a + b) > 60$

- (3) △ABCの紙を、頂点Bが頂点Cに重なるように折る。このとき、折り目となる線分を作図によって求めなさい。

線分BCの  
垂直二等分線



### <3学年数学課題> R2年入試(問1) 5

#### 今日の「+α」

今日の自分の学習の計画

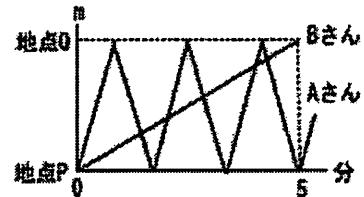
例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書POなど

取り組んだ時間

分

#### 1 [福島県]

- (1) まっすぐな道路上の2地点P、Q間を、AさんとBさんは同時に地点を出発し、休まずに一定の速さでくり返し往復する。右のグラフは、AさんとBさんが地点Pを出発してからの時間と地点Pからの距離の関係を、それぞれ表したものである。2人が出発してから5分後までの間に、AさんがBさんを追い越した回数は何回か、答えなさい。ただし、出発時は数えないものとする。



#### 2 [茨城県]

- (1) 右の図は、ある都市のある日の天気と気温であり、表示の気温は、最高気温と最低気温を表している。また、[ ]の中の数は、ある日の最高気温と最低気温が、前日の最高気温と最高気温に比べて何°C高いかを表している。

$$\begin{array}{c} \text{ある日の天気} \\ \text{最高気温 } 8^{\circ}\text{C}[+1] \\ \text{最低気温 } -3^{\circ}\text{C}[-2] \\ \text{くもり} \end{array}$$

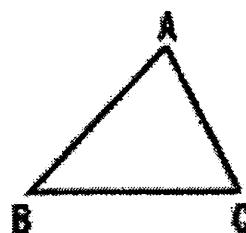
このとき、この年の前日の最低気温を求めなさい。

このとき、この年の前日の最低気温を求めなさい。

- (2) 1枚  $a$  gの封筒に、1枚  $b$  gの便せんを5枚入れて重さをはかったところ、60gより重かった。この数量の関係を表した不等式として正しいものを、次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア  $a + 5b > 60$  イ  $a + 5b < 60$   
 ウ  $5a + b < 60$  エ  $5(a + b) > 60$

- (3) △ABCの紙を、頂点Bが頂点Cに重なるように折る。このとき、折り目となる線分を作図によって求めなさい。



<3学年数学課題>R2年入試(問1) 6

<b>今日の「+α」</b>	今日の自分の学習の計画
例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書POなど	
取り組んだ時間	
分	

1 【茨城県】

- (1) 「一の位の数が5である3けたの自然数は、5の倍数である」このことを次のように説明した。 ア

イ に当てはまる式をそれぞれ書きなさい。

〈説明〉

一の位の数が5である3けたの自然数の百の位の数を $a$ 、十の位の数を $b$ とすると、この3けたの自然数は アと表すことができる。

$$100a + 10b + 5$$

ここで、 ア =  $5 \times$  イ ( $20a + 2b + 1$ )

イ は整数だから、  $5 \times$  イ は5の倍数である。

したがって、一の位の数が5である3けたの自然数は5の倍数である。

(1) ある店で、ポロシャツとトレーナーを1着ずつ定価で買うと代金の合計は6300円である。 $\rightarrow x+y=6300$   
今日はポロシャツが定価の2割引き、トレーナーが定価より800円安くなっていたため、それぞれ1着ずつ買うと、代金の会計は5000円になる。ただし、消費税は考えないものとする。

ポロシャツとトレーナーの定価を求めるために、ポロシャツ1着の定価を $x$ 円、トレーナー1着の定価を $y$ 円として連立方程式をつくると、次のようになる。 ア、

イ に当てはまる式を、それぞれ書きなさい。

$$\begin{cases} \text{ア} = 6300 \\ \text{イ} = 5000 \\ \frac{8}{10}x + (y - 800) \end{cases}$$

2 【栃木県】

$$(1) (-18) \div 2 = -9$$

$$(2) 4(x+y) - 3(2x-y)$$

$$= 4x + 4y - 6x + 3y$$

$$= 4x - 6x + 4y + 3y = -2x + 7y$$

$$(3) \frac{1}{6}a^2 \times (-4ab^2) = -\frac{a^2 \times 4ab^2}{36}$$

$$= -\frac{2}{3}a^3b^2$$

(4)  $x$ についての方程式  $2x - a = -x + 5$  の解が7であるとき、 $a$ の値を求めなさい。  $x=7$ を代入

$$\begin{aligned} 2x - a &= -7 + 5 \\ -a &= -2 - 14 \\ -a &= -16 \end{aligned}$$

<3学年数学課題>R2年入試(問1) 6

<b>今日の「+α」</b>	今日の自分の学習の計画
例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書POなど	
取り組んだ時間	
分	

1 【茨城県】

- (1) 「一の位の数が5である3けたの自然数は、5の倍数である」このことを次のように説明した。 ア

イ に当てはまる式をそれぞれ書きなさい。

〈説明〉

一の位の数が5である3けたの自然数の百の位の数を $a$ 、十の位の数を $b$ とすると、この3けたの自然数は アと表すことができる。

ここで、 ア =  $5 \times$  イ

イ は整数だから、  $5 \times$  イ は5の倍数である。

したがって、一の位の数が5である3けたの自然数は5の倍数である。

(2) ある店で、ポロシャツとトレーナーを1着ずつ定価で買うと代金の合計は6300円である。

今日はポロシャツが定価の2割引き、トレーナーが定価より800円安くなっていたため、それぞれ1着ずつ買うと、代金の会計は5000円になる。ただし、消費税は考えないものとする。

ポロシャツとトレーナーの定価を求めるために、ポロシャツ1着の定価を $x$ 円、トレーナー1着の定価を $y$ 円として連立方程式をつくると、次のようになる。 ア、

イ に当てはまる式を、それぞれ書きなさい。

$$\begin{cases} \text{ア} = 6300 \\ \text{イ} = 5000 \end{cases}$$

2 【栃木県】

$$(1) (-18) \div 2$$

$$(2) 4(x+y) - 3(2x-y)$$

$$(3) \frac{1}{6}a^2 \times (-4ab^2)$$

(4)  $x$ についての方程式  $2x - a = -x + 5$  の解が7であるとき、 $a$ の値を求めなさい。